

2023 年度 活動報告書

法人名 NPO 法人ミニシティ・プラス

① 事業活動

私たちは、設立趣旨にあるように、今年度も「まちはそこに暮らす人、かかわる人たちで創り上げていく」という理念から、まちの中で暮らす人が「まちについて知り」「まちのことを思い」「まちにかかわる」ために有効な事業をしていきます。今年も「ミニヨコハマシティ」「ジュニア編集局」「特命子ども地域アクタープロジェクト」という3つの柱の事業を中心に「こども・青少年の社会参画」を地域に定着させていく活動をしてきました。今年度はつづきジュニア編集局が15周年になったこともあり、合同記念号を発刊し、2024年3月に都筑区総合庁舎区民ホールで活動のパネル展示も行いました。

② 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る活動

① こどもが創るまち「ミニシティプログラム」の研究、開発に関する事業

ア) ミニヨコハマシティ

内容) 年間を通してのこども会議、「ミニヨコハマシティ」イベント開催、キット管理他。

日時)

- ・こども会議：5月14日(日)、6月25日(日)、7月16日(日)
- ・事前準備、現地でのこどものまちづくり：7月23日(日) 8月1日(火) 8月4日(金)
- ・イベント本番：8月5日6日(ミニヨコハマシティ 2023@バンカートステーション)
こどもとアートのコラボレーションも行った。
- ・こども会議：3月23日(土) 次年度に向けて、こども市長を中心として、ミニヨコ前年度運営市民の会議を実施した。

場所) 事務所、西区社協フクシア、バンカートステーション、都筑区民活動センター他

従事者人数) 23名

受益対象者) こども参加者 252名、大人ツアー参加者 78名、その他地域の皆さん

イ) 中川まちなかマーケット

内容) 中川駅前商業地区振興会主催の一緒にまちなかのマーケットに参加。

4月2日、9月10日、10月21日、2024年3月17日

場所) 中川の遊歩道、

従事者人数) 8人

受益対象者) 地域の皆さん 4回の開催でおよそ 1200人

② 「ミニシティプログラム」の普及・啓発に関する事業

ア) こども環境学会沖縄大会

内容) こども環境学会沖縄大会に参加。他のこどもの活動支援者、研究者との交流。

日時) 2023年7月8日9日

場所) 沖縄

従業者人数) 3人

イ) 神奈川県青少年育成課での講座講師

内容) 講師として招かれ、こどものまちミニヨコハマシティの事例発表を行った。

日時) 2023年6月8日

場所) 神奈川県青少年センター

従業者人数) 2人

受益対象者) 40人

① ②に関する支出額の合計) 2,123千円

③ 地域まちづくりの活性化を目指したイベントの企画・運営に関する事業

【つづきジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、こどもたちの目線でのまちの取材、ブログでの発信、新聞発行を行う。今年度15周年となり、MMジュニア編集局と合同での記念号を発刊することとなった。

日時) 2023年5月～2024年3月

場所) 横浜市内、東京都市大学。

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民 35,000人

【MMジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、こどもたちの目線でのみなとみらいのまちの取材、ブログでの発信、新聞発行、発表会等を行う。今年度はつづきジュニア編集局が15周年となり、MMジュニア編集局と合同での記念号を発刊することとなった。

日時) 2023年5月～2024年3月

場所) 横浜市内、神奈川大学みなとみらいキャンパス

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民、観光客 8,000人

※合同記念号のためつづきジュニア編集局とMMジュニア編集局合同の活動となった。

合計支出額) 1,311千円

④ 地方自治体や地域活動団体、国際交流団体等公益団体との協働事業

【特命こども地域アクタープロジェクト】

内容) まちづくりに積極的に関わろうとする青少年を「特命こども地域アクター」として養成し、まちの活性化のため、現場へと派遣する。地域のにぎわいづくりなどの企画を行った。今年度は、鋼管通商栄会、平塚大門通り商店会、クラウンばっかりフェスタに参画。

日時) 2023年4月～2024年11月

場所) 神奈川県下の応募した各団体の活動場所

従業者人数) 5名

受益対象者)

支出額) 484千円

⑤ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

なし

(2) その他の事業

とくになし。